

発注者と受注(希望)者との間での情報共有の現状

- ①競争参加資格の確認・通知日:
見積参考資料として、発注者側積算の考え方について、**積算の構成、規格、扱い数量等**を受注希望者に開示
- ②契約締結後:
契約締結後工事着手までの間に、受発注者双方の責任者を構成員とした「品質確保調整会議」を開催し、特記仕様書等に示された**概算数量、工程、工期条件について確認、調整**し、必要に応じて契約変更の締結

現状における課題

- ✓ 見積参考資料により、積算の構成、規格、扱い数量などある程度の施工条件は推測できるが、実施時期や期間に関する情報が得られないため、**資機材調達等が必要となる時期が把握できない**。このため、受発注者間で施工条件の想定にギャップがある場合、場合によっては施工に必要な実日数を確保することが困難となり、長時間労働によりカバーせざるを得ない状況となる恐れもある。
- ✓ 工期設定に当たって前提とした関係機関との調整、関連工事や住民合意等の進捗状況に関する情報が得られない。関係者等との調整に時間を要しており、契約締結後すぐに工事着手できない状況もあるが、受注(希望)者がそのことを知るのは契約締結後の品質確保調整会議等の場となるため、想定していた資機材の調達や人材確保に支障を来す恐れがある。

受注(希望)者からの意見

- ✓ 競争参加資格の確認・通知の時点で、見積参考資料に記載された積算の構成、規格、扱い数量に加え、工種レベルでのバーチャートを示し、施工を想定する時期を示してほしい。
- ✓ 関係機関との調整、住民合意等の進捗状況等についても、競争参加資格の確認・通知日時点の状況を示してほしい。

対応方針

- 品質確保調整会議において受発注者間での情報共有のため提示している「工事工程表」と同水準の**工程表について、競争参加資格の確認・通知日において見積参考資料の一部として開示**する。
- ただし、工程表の取り扱いは以下のとおりとする。
 - 開示日の時点における状況を記載したものであり、未確定の内容も含まれること
 - **請負契約上の拘束力はなく**、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものであること
 - **有効期限は入札日まで**とし、受注者決定後改めて品質確保調整会議において協議すること

施工条件等に関する情報共有の方法について

工事工程表(受発注者共有イメージ)

工種ベースで、時期や期間をバーチャートにより表示

区分	工事内容				発注者が想定する				令和2年8月5日(作成)											
	工種	形状・寸法	数量	単位	開始日	施工能力	組数	美日数	供用込み日数	終了日	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
本工事	準備工	準備工	1	式	2020/8/5	-	-	45.0	45	2020/9/18	■									
	構造物撤去工	根固ブロック撤去・仮置	30	個	2020/9/19	32.0	1	1.0	2	2020/9/20		■								
	基礎捨石工	捨石本均し	531	m2	2020/9/21	9.8	4	13.6	24	2020/10/14			■							
		捨石荒均し	33	m2	2020/10/15	20.0	1	1.7	3	2020/10/17				■						
	根固工	根固ブロック撤去・据付	30	個	2020/10/18	32.0	1	0.9	2	2020/10/19					■					
		根固ブロック据付	6	個	2020/10/20	17.0	1	0.4	1	2020/10/20						■				
		袋型根固製作	50	個	2020/10/21	10.0	1	5.0	9	2020/10/29							■			
		袋型根固据付	50	個	2020/10/30	36.0	1	1.4	3	2020/11/1								■		
	上部工	上部コンクリート	21	スパン	2020/11/2	6.0	4		72	2021/1/12									■	
		(養生期間)			2021/1/7				28.0	28	2021/2/3								■	
	雑工	支保組立組外	194	m	2020/9/19	100.0	1	1.9	4	2020/9/23									■	
		吊金物切断	136	m	2020/9/24	12.0	1	11.3	21	2020/10/15									■	
		吊金物切断	113	m	2020/10/10	10.0	1	11.3	21	2020/10/31									■	
	安全費	安全監視船	1	式	2020/9/19	-	-	-	-	2021/1/12									■	
	片付工	片付工	1	式	2021/2/4	-	-	15.0	15	2021/2/19									■	
工事工程に影響する外的要因																				
関連工事	〇〇港〇〇地区防波堤(2)上部工等工事	上部工	左記工事でCP船を使用後、本工事で上部工打設。																	
	〇〇港〇〇地区防波堤(1)改良工事	上部工	上部工打設完了後、左記工事でCP船を使用。																	
施工条件	関係機関との協議	漁業関係者	R2.4月に関係漁協説明済み(4/13 A漁協、B漁協、4/21C漁協、D漁協、E漁協、4/23 F漁協)																	
		海上保安部	R2.4.16に〇〇海上保安部に説明済み。																	
受発注者調整	◎施工計画説明 ◯三者会議 ◇三者連絡会議 △設計変更協議会 □検査																			

調整中の事項や工程上留意すべき事項については備考欄にその旨を付記

関連工事や関係機関との調整状況についても入札公告時点の状況を記載
調整中の場合はその旨を付記

■目的
本資料は、受注者が行う工事工程の計画、管理が適切に行えるように、受発注者のコミュニケーションを円滑にすることを目的とするものである。
また、適切な工程計画、管理により「休日確保」の推進を図るものであり、資料の内容に拘束力はない。

■概要
①発注者は、契約締結後の初回打合せなどにおいて、施工計画の条件となる関係機関との調整状況、資材・支保材に関する条件、関連する他工事の進捗状況等を受注者に情報提供する。
②受注者は、発注者からの情報に基づき、工事工程計画を作成し、施工計画説明を行う。
③発注者は、受注者の施工計画・施工管理の条件となる事項の状況に変化や追加が生じた場合は速やかに受注者に情報提供する。
受注者は、発注者及び関連工事の受注者と情報共有を図りつつ、当該工事の工程管理を行う。

■注意事項
本資料で提示する「発注者が想定する開始日・終了日」は、各工種ごとの工程繰出し休止率を考慮しているため土日祝祭日となる場合がある。
これは、あくまでも工程繰出し上の例示であるため、問題が発生するものではない。



備考として以下の事項を付記する。

- ・開示日の時点における状況を記載したものであること
- ・未確定の内容も含まれること
- ・請負契約上の拘束力はなく、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものであること
- ・有効期限は入札日までとし、受注者決定後改めて品質確保調整会議において協議すること